

令和 8 年台風第 13 号による被害状況等について（第 1 報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況（8/7 06:00 時点）

- 7 日（金）5 時現在、大型で強い台風第 13 号は、沖永良部島の東海上を暴風域を伴って西に進んでいる。台風から離れた西日本や東日本の太平洋側でも、うねりにより波が高くなっており、大しけ又はしけとなっている。
- 台風は、7 日（金）から 8 日（土）にかけて強い勢力で沖縄・奄美にかなり接近する。その後、10 日（月）にかけて東シナ海を西に進んで、南西諸島から遠ざかる。
- 沖縄・奄美では猛烈な風が吹いて猛烈なしけとなり、台風から離れた西日本や東日本の太平洋側でも大しけ又はしけとなる。沖縄本島地方や奄美地方では、高潮が発生するおそれがある。
- 沖縄・奄美では台風本体や台風周辺の雨雲の影響で、また、九州の太平洋側を中心に湿った南東風の影響で、警報級の大雨となる。特に奄美地方は 7 日にかけて、沖縄本島地方は 7 日から 8 日にかけて線状降水帯が発生して災害の危険度が急激に高まるおそれがある。
- 暴風、高波、高潮、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒。

2 被害情報・対応状況等

■河川・ダム

○河川（8/7 4:30 時点）

現時点で河川の氾濫による被害情報なし

○ダム（8/7 4:30 時点）

- ・ 事前放流の基準に到達：14 ダム
- 事前放流を実施：5 ダム（多目的ダム 5、利水ダム 0）
- 既に水位が低下していたダム：9 ダム（多目的ダム 7、利水ダム 2）
- ・ 洪水調節を実施 [うち継続中]：0 ダム [0 ダム]

■砂防

○レベル 4 土砂災害危険警報（8/6 20:30 時点）

発表なし

○土砂災害（8/6 20:00 時点）

0 件

人的被害・人家被害
なし

■道路（8/7 5:00 時点）

○高速道路

[被災による通行止め：なし]

[雨量基準超過等による通行止め：2路線15区間]

・E58 沖縄自動車道（那覇IC～許田IC）【11区間】：強風

・E58 那覇空港自動車道（西原JCT～豊見城・名嘉地IC）【4区間】：強風

○有料道路

[被災による通行止め：なし]

[雨量基準超過等による通行止め：なし]

○直轄国道

[被災による通行止め：なし]

[雨量基準超過等による通行止め：2路線3区間]

・国道58号（沖縄県宜野湾市～浦添市）：強風

・国道331号（沖縄県豊見城市）：強風

・国道331号（沖縄県糸満市）：強風

○補助国道

[被災による通行止め：なし]

○都道府県道等

[被災による通行止め：なし]

○孤立集落

都道府県	市町村	地区名	被災内容	孤立集落	集落へのアクセス	ライフライン等
現時点で孤立集落なし						

[被災情報：なし]

[活用情報等：なし]

○防災道の駅・道の駅活用情報等

[被災情報：なし]

[活用情報等：なし]

○直轄地下駐車場

[雨量基準超過等による閉鎖：なし]

[被災情報：なし]

○ライフライン

ライフライン（電力・通信・上下水道・鉄道）について、連絡調整実施済み。現時点で、道路への要請無し（ホットライン構築済み、災害時の連携を確認済み）

■鉄道（8/7 6:00 時点）

○施設被害

- ・被害情報なし

○運行状況

＜新幹線＞

- ・運転を見合わせている路線はなし
- ・今後、見合わせを予定している路線はなし

＜在来線＞

- ・運転を見合わせている路線：1 事業者 1 路線
- ・今後、見合わせを予定している路線はなし

■航空（8/6 24:00 時点）

○被害情報

運航の支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

【8 月 6 日】欠航：156 便（JAL 86 便、ANA 14 便、その他 56 便）

- ・沖縄・鹿児島地方発着便を中心に欠航

【8 月 7 日】欠航予定：524 便（JAL 147 便、ANA 120 便、その他 257 便）

- ・沖縄・鹿児島地方発着便を中心に欠航予定

■海事（8/6 21:00 時点）

九州、沖縄地方発着便を中心に、40 事業者 43 航路運休

■物流・自動車（8/6 23:00 時点）

○宅配便の状況

3 事業者で一部地域の集配停止等

■公園・都市（8/7 6:30 時点）

○国営公園

国営沖縄記念公園（首里城地区・海洋博覧会地区）

→8/7 臨時閉園措置

○公園・都市施設：被害情報無し

■その他・・・（上下水道、海岸、港湾、住宅、観光、官庁施設）

・被害情報なし

3 TEC-FORCE 等の活動

(1) ホットラインの構築状況

9 市 9 町 18 村と構築済み

都道府県	ホットライン構築数
沖縄県	9 市 9 町 18 村

(2) TEC-FORCE 等【現時点 2 人派遣】（これまでのべ 15 人・日）

○リエゾン：【現時点 2 人派遣】（これまでのべ 2 人・日）

○JETT：【現時点 0 人派遣】（これまでのべ 13 人・日）

リエゾン派遣先		派遣元	8/7	合計
都道府県	市町村等		2	2
沖縄県	沖縄県庁	沖縄総合事務局	2	2

JETT 派遣先		派遣元	～8/6	8/7	合計
都道府県	市町村等		13	0	13
東京都	小笠原村	東京管区气象台	2	0	2
沖縄県	南大東村	沖縄气象台	2	0	2
沖縄県	沖縄県庁	沖縄气象台	3	0	3
沖縄県	沖縄県八重山事務所	沖縄气象台	2	0	2
沖縄県	竹富町	沖縄气象台	2	0	2
沖縄県	宮古島市	沖縄气象台	2	0	2

(3) 災害対策用機械等派遣先

○排水ポンプ車：【現時点 1 台派遣】（これまでのべ 1 台・日）

機械名	都道府県	活動内容	台数	稼働	待機	移動	撤収	その他
排水ポンプ車	熊本県	前進配備			1			
	小計				1			

4 国土交通省の体制等

(1) 国土交通省災害対策連絡調整会議 (8/6)

(2) 体制等

○警戒体制：本省、気象庁、沖総局、国総研、土研、建研

○注意体制：東北運輸、関東地整、近畿地整、九州地整、九州運輸、国土地理院

※台風 13 号以外の風水害（大雨等）についての体制も記載

5 気象庁の対応状況

- ・各地の気象台は、気象警報等を適時に発表するとともに、JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣やホットライン、説明会等により、警戒を要する自治体等に気象の見通し等について説明を行っている。

6 海上保安庁の対応

○対応状況

- ・巡視船艇、航空機の即応体制確保
- ・航行警報 1 件
- ・海の安全情報 1 件

○港湾における避難勧告等の発出状況

- ・第一体制（警戒勧告） 32 港
- ・第二体制（避難勧告） 7 港
- ・臨海部の施設周辺海域での錨泊制限の発出状況 4 施設
（那覇空港、吉の浦火力発電所、沖縄石油基地、沖縄ターミナル）

○被害状況

- ・現在まで、海上における被害情報なし

○その他参考事項

- ・自治体等からの支援要請なし
- ・職員の被害情報なし
- ・現在まで、当庁施設の被害情報なし

以上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 宮本
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461